SUS POWER AIR CLEANER CORE-TYPE　SUS POWER CORE TYPE LM　ADVANCE POWER AIR CLEANER

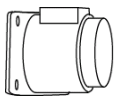
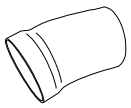
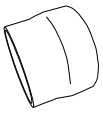
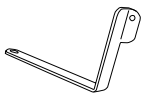
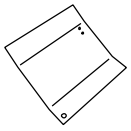
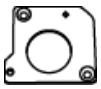
取扱説明書

この度は BLITZ AIR CLEANER を御買い求め頂き誠にありがとうございます。
作業に入る前に必ずパーツリストと照らし合わせ、部品がすべて揃っている事を確認して下さい。

■装着可能車輌■ 注）適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社 Web サイトをご覧下さい。
□車　　名：86 , BRZ
□型　　式：ZN6 , ZC6
□エンジン：FA20
□年　　式：2012/04-（86） , 2012/03-(BRZ)
□製品番号：42128/26128/56128/59128

■重　要　事　項■　≪本製品を装着される前に必ずお読みください≫
□本製品はノーマル車輌を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングＫＩＴ、ブローオフバルブ等）を装着されている場合や事故歴のある車輌の場合は本ＫＩＴの装着ができない場合があります。
□本製品を上記車両以外に装着したり改造した場合、当社は一切責任を負いません。
□取り付け作業は平坦で安全な場所で、エンジンを完全に冷やし、パーキングブレーキ等をかけて車両を確実に停止させて行って下さい。一般道、交通の妨げになる場所での作業は行わないで下さい。
□車輌のバラツキにより、コンピューターセッティングが必要な場合もありますので、ご了承下さい。
□エアフロアダプター部のボルトの締付けトルクに注意して下さい。過度なトルクでの締付けは、破損の原因となります。

■アタッチメント部パーツリスト■

アダプター		ジョイントアダプター		アルミパイプ		異径ホースφ75-70		ステー		ヒートプレート		φ40アルミプラグ	
	1		1		1		1		1		1		1
M4皿ビス		M4ビス		M4スペーサー		エアフロプレート		φ13ゴムキャップ					
	2		2		2		1		1				
M6×20		バンド(HS-44)		バンド(HS-48)		タイラップ							
	5		1		1								

注）アダプターテープは SUS POWER LM キットのみ付属しています。

SUS POWER LM をご購入の方へ
■キット取り付け前に■
キットを取り付けする前にアダプターとコア本体を仮組みしてください。
アダプターとコア本体に隙間が多い場合は、アダプターテープをアダプター外周部に貼り付けてください。
アダプターテープ貼り付け後、再度コア本体を仮組みしコア本体が取り付けできる事を確認してください。
■メンテナンスについて■　〈商品メンテナンスの重要項目です〉
１）アダプターにコア本体を奥まで差し込んだ状態でバンドを締め付けてください。
２）フィルター部が汚れた場合はフィルター部とガスケットエレメントを交換（別売り）してください。
※弊社 SUS パワーウオッシャー、クリーナーメンテナンスキットは使用できません。
３）センターボルトは工具を使用せずに手で締め付けてください。
※推奨トルク 0.49～0.69N・m
※過剰な締め付けトルクによる破損につきましては、弊社は一切の責任を負いません。

SUS POWER CORE TYPE をご購入の方へ
■メンテナンスについて■　〈商品メンテナンスの重要項目です〉
１）定期的にコア本体を取外し、中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持のために 5000Km ごとの洗浄を推奨いたします。

株式会社　ブリッツ　　URL　http://www.blitz.co.jp

●ADVANCE POWER をご購入の方へ

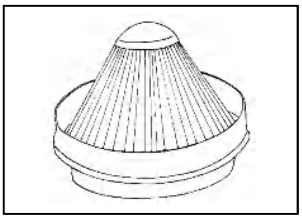
■コア部パーツリスト■

クリーナー本体		バンド		クーリングシールド		エンドプレート		ロックプレート	
	1		1		1		1		3
M4六角頭ビス		M4六角レンチ		保護テープ(ﾌｫﾎﾟｿﾞ)		アダプターテープ(ﾋﾞﾆｰﾙ)			
	6		1		1	20mm×500mm	1		

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認下さい。

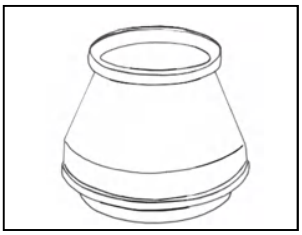
■コア部の組立手順■

手順１



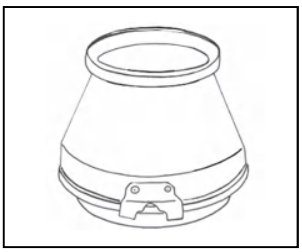
クリーナー本体にエンドプレートをはめ込みます。

手順２



手順１ではめ込んだエンドプレートとクーリングシールドをはめ込みます。
※ネジ穴を合わせて下さい。

手順３



ロックプレートを、M4 六角頭ビスを使用して組み付けます。
※M4 六角頭ビスを破損させないようご注意ください。
※定期的に増し締めを行って下さい。

※以上で、コア部の組立は終了です。

■アダプターテープの使用方法について■

キットを取り付けする前に、アダプターテープをキットパーツのアダプター外周部に貼り付けてください。
アダプターからコア本体が脱落するのを防止します。

■メンテナンスについて■　＜商品メンテナンスの重要事項です＞

フィルターの交換及び清掃に関して

●定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000ｋｍごとの洗浄を推奨致します。
※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

ご注意！　１）他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。
弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。
２）ロックプレート取り付け／取り外しの際、M4 六角頭ボルトを破損させないようご注意ください。
弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

■可変機構及びファンネルについて■

操作方法　ロックプレート固定用のM4 六角頭ビスを全て緩め、車体に干渉しない位置で締め込んで下さい。

ご注意！　１）車体各部に干渉しない位置に調整して下さい。
２）車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外してください。

株式会社　ブリッツ　　URL　http://www.blitz.co.jp

作業前に、バッテリーのマイナス端子を切り離してください。
1)エアフロセンサコネクタを切り離します。図１参照
2)〇印部分を外し、エアクリーナーBOX を車両より取り外します。図２参照
3)エアクリーナーBOX からエアフロセンサを取り外します。図３参照

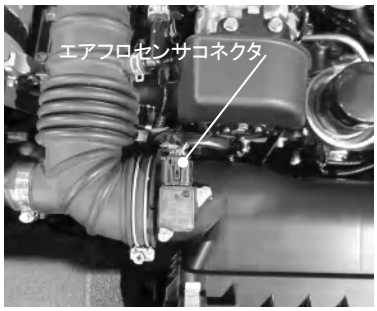


図１

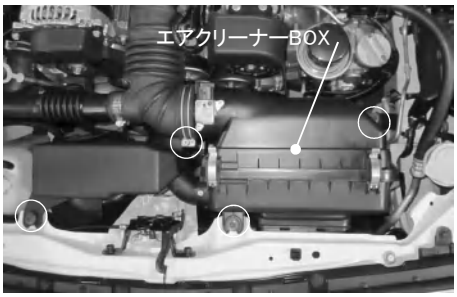


図２

図３

4)本キットは純粋なエアクリーナーサウンドをお楽しみ頂けるよう、サウンドクリエーター®（サウンドクリエーター®”は、（株）マーレ フィルターシステムズの登録商標です。）を取り外す事ができます。取り外さずにお使いになる方は以下 4)～7)の作業は行う必要はありません。お好みに合わせて、取り外し、取り付けを行って下さい。
バンドを緩め、ジャバラパイプを取り外します。図４参照
5)ボルトを緩め、ホースクリップ外し、サウンドクリエーター本体とホースを取り外します。図５参照
6)付属のφ13 ゴムキャップでホースを外した部分を塞ぎます。図６参照

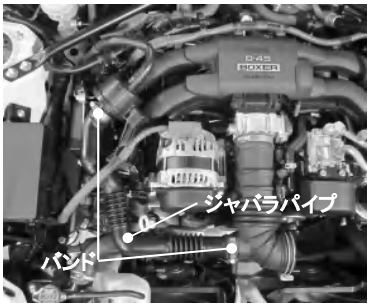


図４

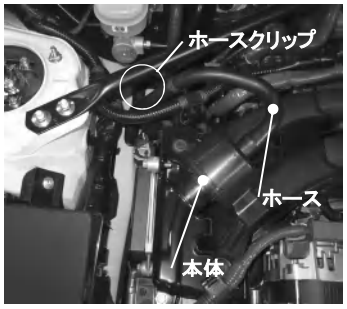


図５

図６

7)付属のφ40 アルミプラグでサクション側を塞ぎます。図７参照
8)エアフロアダプターへ、M4 皿ビスを使いエアフロプレートを取り付けます。図８参照
9)エアフロプレートへ M4 ビスを使いエアフロセンサを取り付けます。エアフロプレートとの間に M4 スペーサーを挟みます。図９参照

図７

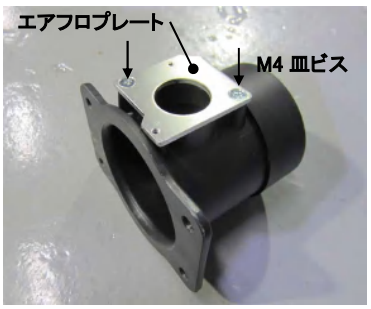


図８

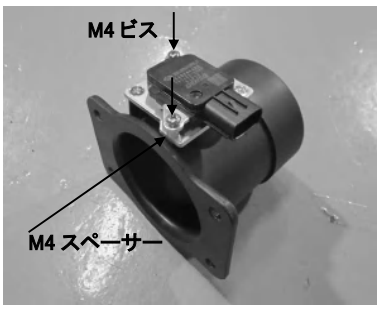


図９

10)エアフロアダプターへアダプターとステーを接続します。付属のボルト M6×20 を使用します。
図 10 参照
11)組み立てたエアフロアダプターへ異径ホース、アルミパイプを仮付けします。図 11 参照
※予め付属のホースバンドを通しておきます。
12)ヒートプレートを、図 12 を参考にエンジンルームへ仮置きします。図 12 参照

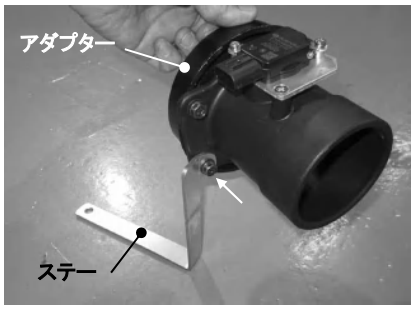


図 10

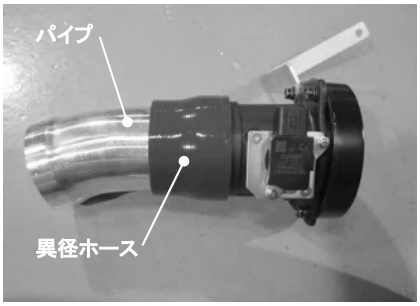


図 11

図 12

13)エアフロアダプターアッセンブリーを車両へ仮付けします。ヒートプレートとステーは付属のボルト M6×20 で共締めします。図 13 参照
14)エアフロコネクタのハーネスをエアフロセンサまで届くように、結束されているビニールテープ、コルゲートチューブを剥きます。図 14,15 参照
※配線が露出した部分には新たにビニールテープを巻き、保護します。
15)エアフロセンサへコネクタを接続します。図 15 参照

図 13

図 14

図 15

16)一旦コア本体を取り付け、各部に干渉が無いか確認し、各部のボルト、バンド類を本締めします。
図 16 参照
以上で作業は終了です。定期的に干渉や緩みが無いか、各部の点検や増し締めを行ってください。

図 16

完成図

開発・製造・発売元　株式会社ブリッツ
所在地　〒202-0023　東京都西東京市新町 4-7-6
連絡先　0422-60-2277

取扱説明書番号　26128001
初版作製年月日　2012.10.1